

様式第3

会 議 録

会 議 名	第2回野田市鈴木貫太郎記念館建設準備委員会
議題及び議題毎の 公開又は非公開の別	1 鈴木貫太郎記念館の再建に向けた課題の整理について (公開) 2 その他(公開)
日 時	令和5年5月25日(木) 午前10時から午前11時まで
場 所	市役所低層棟4階 委員会室
出席者氏名	<p>委員 鈴木有市長(会長)、下津谷達男委員、 大野要修委員、田中文昭委員、福田健二郎委員、 宮部仁志委員、山本和也委員、富澤昇委員、 林正子委員、筑井正委員、染谷篤教育長、 宮崎等委員</p> <p>事務局 今村 繁(副市長) 牛島修二(市政推進室長(兼)PR推進室調整担当) 伊原誠宏(市政推進室主幹(兼)鈴木貫太郎記念館建 設準備担当) 野本勝大(市政推進室主任主査(兼)鈴木貫太郎記念 館建設準備担当) 藤井美樹子(市政推進室主任主査(兼)鈴木貫太郎記 念館建設準備担当) 笹川知樹(市政推進室主任主事(兼)鈴木貫太郎記念 館建設準備担当)</p> <p>関係課 富山勝之(教育次長(兼)生涯学習部長) 戸邊卓哉(PR推進室長) 中村正則(企画調整課長) 安藤剛行(生涯学習課長) 大熊佐智子(生涯学習課文化財係長)</p>
欠席委員氏名	無し
傍 聴 者	無し
議 事	第2回鈴木貫太郎記念館建設準備委員会の会議結果(概 要)は、次のとおり。

藤井市政推進室主任主査(兼)鈴木貫太郎記念館建設準備担当	1 開会 事務局から、会議が成立していることを報告し、会議の公開及び会議録作成のための録音機の使用を説明
会長 (鈴木市長)	2 会長挨拶 市長挨拶
藤井市政推進室主任主査(兼)鈴木貫太郎記念館建設準備担当	3 委員の紹介 人事異動により新たに委嘱された委員から挨拶を頂く。議事進行を会長に依頼する。
伊原市政推進室主幹(兼)鈴木貫太郎記念館建設準備担当	4 議事 (1)鈴木貫太郎記念館の再建に向けた課題の整理について 課題のうち、考え方を整理した2項目について事務局が説明する。
会長 (鈴木市長)	各委員に意見、質問等あるか問う。
田中委員	博物館法が改正され、施設整備についても登録博物館とするには各種要件等があるが、イメージ図(非公開)は専門家から助言等をももらったものか。
伊原市政推進室主幹(兼)鈴木貫太郎記念館建設準備担当	専門家等に相談したものではなく、規模も含め飽くまでイメージとして作成したもの。
田中委員	荷解 ^{にとき} の関係では、風除の設備と資料の燻蒸 ^{くんじょう} 設備について検討が必要と考える。展示の関係では、重要文化財や国宝を借り受ける場合には高規格のエアタイトの展示ケースが必要となる。また、借用資料をすぐに展示しない場合は、保管庫も必要になる場合がある。そのほか年間開館日数や教育普及活動等の事業も、登録博物館の要件となっているので併せて検討してもらいたい。
下津谷委員	荷解 ^{にとき} 室については、トラック全体が入るのが一番安全だが、少なくとも荷台部分くらいは屋内に入るようにした方が良い。エレベーターも設置するならば、記念館自体には余り大きな資料はないと思うが、人だけでなく借用する資料が入るサイズにしないと階段で運ぶことになる。そして、一番の問題は記念館の規模と予算。積み上げ方式でやると無限に広がってしまう。
副市長	規模については、観光拠点にもしたいと考えているので充実させたいが、財源が必要であり、寄附、補助金、クラウドファンディング等あらゆる方法で集めていきたい。そ

	<p>れでも一般財源もある程度は投入しなければいけないと思われるので、市民の理解と協力が非常に重要になる。予算については、建築費が相当高騰しており、今後更に高騰する可能性も高く、今想定するのは非常に難しい。</p> <p>補助金については、博物館そのものの建設に対するものが現時点ではないので、直接博物館の建設ではないが、博物館建設に資するような補助金も含め検討を進めている。</p> <p>財源確保策等の進捗等に応じて、具体的な規模等の相談をさせていただきたい。</p>
伊原市政推進室主幹(兼)鈴木貫太郎記念館建設準備担当	(2)その他 <p>次回の委員会の予定等について、説明する。</p>
会長(鈴木市長)	各委員に意見、質問等があるか問う。
田中委員	完成予定は、いつ頃か。
副市長	できるだけ早期としたいが、一番のネックは財源の確保と市民の理解であり、現在具体的なことを言える段階まではきていない。できるだけ早くということで、まずは財源の確保について全力で当たっていく。
宮崎委員	<p>普及活動について、市史編さん事業の中でも、貫太郎翁をテーマにしたものは、非常に市民の方の参加が多く、冊子等の売り切れも早い。</p> <p>ただ、貫太郎翁を知る人、知らない人の幅が非常に大きく、地域性の違いだけでなく、世代間での違いも大きい。</p> <p>また、貫太郎翁の前半生のいわゆる職業軍人の立場に対しては、拒絶的な態度を示されることもよくある。</p> <p>展示構成等を考える上で、関宿町の名誉町民でもあり、昭和天皇と関わり、早くから職業を持つ女性で、二・二六事件や終戦にも遭遇するといった波乱万丈の人生を送られたタカ夫人についても、タカ夫人と貫太郎翁というようなテーマで検討いただいても良いと思う。</p> <p>貫太郎記念館の中にタカ夫人が建てられた五輪塔があるが、この供養塔に見る平和への思い、平和に対する教育普及という視点をもう少し考えることも一案だと思う。</p>
会長(鈴木市長)	<p>タカ夫人についての展示は、休館前にもあったものだが、今後はより拡大していかなければならないとも思っている。</p> <p>ほかに意見、質問等があるか問う。</p>

林委員	建設予定地の地盤は問題ないのか。
会長（鈴木市長）	建物を建てる場合は、設計の段階で調査に入る。その結果に応じて必要であれば対策を講ずる。
筑井委員	<p>記念館の副館長をしており、建て替えの話をする、募金や寄附をしたいという申出を多く頂く。</p> <p>ふるさと納税を案内するが、そんなに堅苦しいものではないものという要望を受けることから、市民の機運を高めるといふこともあり、募金箱のようなものを記念館等に置いていただきたいがいかかがか。</p>
伊原市政推進室主幹（兼）鈴木貫太郎記念館建設準備担当	<p>募金と寄附の申出は非常に有り難いこと。</p> <p>多くの方から、そういう御意見を頂くということは、記念館の再建の意義に御賛同いただいているということでもあると思う。実施方法等については今後検討させていただきたい。</p>
会長（鈴木市長）	<p>その他、意見、質問等があるか問う。 （意見、質問等無し）</p>
藤井市政推進室主任主査（兼）鈴木貫太郎記念館建設準備担当	5 閉会